

(財)日本オリンピック委員会
 会長 竹田 恒和 様
 日本体育協会
 会長 森 喜朗 様
 全日本野球会議 普及振興委員会
 委員長 長谷川 一雄 様
 北京五輪 日本代表
 監督 星野 仙一 様
 アテネ五輪 日本代表
 監督 長嶋 茂雄 様
 WBC 日本代表
 監督 王 貞治 様
 (社)日本野球機構
 コミッショナー代行 根来 泰周 様
 労働組合日本プロ野球選手会
 会長 宮本 慎也 様

2016 年以降の五輪正式種目復帰に向けて世界的に野球の普及を求める請願書

慈善ボランティア組織 国境なき野球団 代表 上野 浩一

請願要綱

野球を 2016 年以降の五輪正式種目復帰を求めます。
 五輪正式種目復帰に向けて世界的(特にヨーロッパ・アフリカ・中東の野球発展途上国地域)に野球の普及を求めます。
 五輪正式種目復帰に向けて国際野球連盟(IBAF)加盟国、IOC 加盟国に働きかけを求めます。

請願趣旨

昨年 WBC が初めて開催されて世界的に野球界の発展に大きな一歩を踏み出し、野球を愛する私たちはとてもうれしい思いです。しかしながら WBC の野球界の発展に反比例して、規模が大きくなり開催地の負担が増えたためスリム化を進める事となった夏季五輪の中で、野球は世界的な普及度の低さ、ドーピング対策の不備、大会後施設利用の目途の立たない野球場の不要論などから 2005 年 7 月の IOC 総会の投票で 2012 年ロンドン大会からソフトボールと共にプログラムから外される事が 2006 年 2 月の IOC 総会で決まり、ソフトボールと共にロンドン大会での正式種目復帰を求め再投票を実施するよう緊急動議が出されましたが、「再投票を実施するか否か」という投票で過半数を獲得できず、この時点でロンドン大会での削除が最終決定し、2008 年北京オリンピックを最後に野球とソフトボールはオリンピック正式種目から姿を消すことは、世界的に野球界の衰退に繋がり野球を愛する私たちにとってはとても悲しい思いです。またいつか日の丸を背負って野球をしたいと夢を抱いて野球に取り組んでいる子供達の将来の為に五輪正式種目に復帰して、子供たちに夢を与えてください。

2016 年に五輪正式種目に復帰に向けて世界的な普及度の低さは致命的です。現在 IBAF(国際野球連盟)に加盟しているのは 112 の国と地域です。それに比べ、FIFA(国際サッカー野球連盟)に加盟している国と地域は 207 の国と地域で、その数はスポーツの祭典、オリンピックの参加している国と地域よりも多いのです。ちなみに、アテネオリンピックに参加したのは 202 の国と地域でした。しかも、加盟しているすべての 112 の国と地域に人気があるわけでもないのは言うまでもありません。

2016 年大会以降の扱いに関して、2009 年にソフトボールとともに再び正式種目として採用するか否か IOC 総会で審議される予定となっていると思われます。早急に世界的(特にヨーロッパ、アフリカなどの野球発展途上国)に野球の普及活動と国際野球連盟(IBAF)加盟国に対して働きをしていただき世界的な普及度の低さを克服していただきたいと思います。

2016 年以降の五輪正式種目復帰に向けて世界的に野球の普及を求める請願書に賛同し、署名します。

ご氏名(省略不可)	ご住所(都道府県から「同上」「〃」は不可)

全日本野球連盟
会長 松田 昌士 様
(財)日本野球連盟
会長 松田 昌士 様
(財)学生野球協会
会長 松前 達郎 様
(財)全日本大学野球連盟
会長 八田 英二 様
(財)日本高等学校野球連盟
会長 脇村 晴夫 様

2016 年以降の五輪正式種目復帰に向けて世界的に野球の普及を求める請願書

慈善ボランティア組織 国境なき野球団 代表 上野 浩一

請願要綱

野球を 2016 年以降の五輪正式種目復帰を求めます。

五輪正式種目復帰に向けて世界的(特にヨーロッパ・アフリカ・中東の野球発展途上国地域)に野球の普及を求めます。

五輪正式種目復帰に向けて国際野球連盟(IBAF)加盟国、IOC 加盟国に働きかけを求めます。

請願趣旨

昨年 WBC が初めて開催されて世界的に野球界の発展に大きな一歩を踏み出し、野球を愛する私たちはとてもうれしい思いです。しかしながら WBC の野球界の発展に反比例して、規模が大きくなり開催地の負担が増えたためスリム化を進める事となった夏季五輪の中で、野球は世界的な普及度の低さ、ドーピング対策の不備、大会後施設利用の目途の立たない野球場の不要論などから 2005 年 7 月の IOC 総会の投票で 2012 年ロンドン大会からソフトボールと共にプログラムから外される事が 2006 年 2 月の IOC 総会で決まり、ソフトボールと共にロンドン大会での正式種目復帰を求め再投票を実施するよう緊急動議が出されましたが、「再投票を実施するか否か」という投票で過半数を獲得できず、この時点でロンドン大会での削除が最終決定し、2008 年北京オリンピックを最後に野球とソフトボールはオリンピック正式種目から姿を消すことは、世界的に野球界の衰退に繋がり野球を愛する私たちにとってはとても悲しい思いです。またいつか日の丸を背負って野球をしたいと夢を抱いて野球に取り組んでいる子供達の将来の為に五輪正式種目に復帰して、子供たちに夢を与えてください。

2016 年に五輪正式種目に復帰に向けて世界的な普及度の低さは致命的です。現在 IBAF(国際野球連盟)に加盟しているのは 112 の国と地域です。それに比べ、FIFA(国際サッカー野球連盟)に加盟している国と地域は 207 の国と地域で、その数はスポーツの祭典、オリンピックの参加している国と地域よりも多いのです。ちなみに、アテネオリンピックに参加したのは 202 の国と地域でした。しかも、加盟しているすべての 112 の国と地域に人気があるわけでもないのは言うまでもありません。

2016 年大会以降の扱いに関して、2009 年にソフトボールとともに再び正式種目として採用するか否か IOC 総会で審議される予定となっていると思われます。早急に世界的(特にヨーロッパ、アフリカなどの野球発展途上国)に野球の普及活動と国際野球連盟(IBAF)加盟国に対して働きをしていただき世界的な普及度の低さを克服していただきたいと思います。

2016 年以降の五輪正式種目復帰に向けて世界的に野球の普及を求める請願書に賛同し、署名します。

ご氏名(省略不可)	ご住所(都道府県から「同上」「〃」は不可)